

平成24年 5月21日

生命システム科学特別講義

下記のとおり招聘講師による生命システム科学特別講義「分子生命科学」を開催いたしますので、受講大学院生以外にも興味のある方は（学部生も可）ご参集くださいますようにご案内申し上げます。

記

日 時：平成24年 6月 6日（水曜日）

午後1時～午後2時半

場 所：庄原キャンパス2201講義室

遠 隔：広島キャンパス1239講義室

三原キャンパス4209講義室

講 師：大阪大学微生物病研究所

分子遺伝研究分野 教授

兼務（感染症DNAチップ開発センター 教授）

野島 博 (Hiroshi Nojima)

—細胞周期とがん進展— (Cell Cycle and Tumor Malignancy)

細胞周期制御の崩壊がヒトがん発症の根本には存在します。「がん」は進行性で進展するのが特徴で、最終的にホストである患者さんの命を奪います。「悪性新生物」とも言われます。患者さんを死に至らしめる「がん」の生物学的な特徴とその分子基盤について、特に細胞周期制御という観点から講義をしていただきます。また、分子レベルでの解明の成果による「がん克服」に向けた最先端の取り組みについても言及していただけるものと思います。

連絡先：庄原C（5303）達家雅明
ゲノム制御システム生物学（オーロラ）研究室